

議会だより

# みほ

2016.5.1

No. **113**

茨城県美浦村議会

<http://www.vill.miho.lg.jp/gikai/index.htm>

平成28年第1回定例会 ②

平成28年第1回臨時会 ⑦

一般質問 ⑧

視察報告 ⑮

議会報告会 ⑮

議員活動 ⑮



## 平成28年第1回定例会

平成28年第1回定例会は、3月2日から17日までの16日間の会期で行われました。

今定例会では、村長から人事案件、専決処分、条例制定・改正、指定管理者の指定、平成27年度補正予算、平成28年度予算の34議案が提出され、審議の結果、すべての議案が原案のとおり同意・承認・可決されました。

また、議員からは意見書が提出され、原案のとおり可決されました。

一般質問は15日に行われ、7人の議員が登壇し、村政全般にわたり質問をいたしました。

## 平成28年度予算 予算総額109億4,527万4千円を可決 (前年度比0.4%増)

平成28年度予算(案)を審査するため、「予算審査特別委員会」を設置しました。

3月7・8日の2日間、一般会計、特別会計、企業会計の計8会計の審議を行いました。審議の結果、8会計すべてが可決されました。

## 会計別予算

区 分	平成28年度予算額	平成27年度予算額	増減率
一 般 会 計	59億5,700万円	58億3,300万円	2.1%
特 別 会 計	42億7,670万円	42億6,020万円	0.4%
国民健康保険	21億6,170万円	22億900万円	△2.1%
農業集落排水事業	1億6,390万円	1億7,180万円	△4.6%
公共下水道事業	8億5,460万円	8億2,180万円	4.0%
介護保険	9億7,610万円	9億4,200万円	3.6%
後期高齢者医療	1億2,040万円	1億1,560万円	4.2%
企 業 会 計	7億1,157万4千円	8億650万2千円	△11.8%
水道事業	6億5,748万7千円	7億5,080万円	△12.4%
電気事業	5,408万7千円	5,570万2千円	△2.9%
合 計	109億4,527万4千円	108億9,970万2千円	0.4%

## 平成 28 年度重点事業

(単位：千円)

区分	事項別	事業名	事業の内容	事業費
社会資本を整備する事業	道路新設改良事業	村道整備事業	道路改良工事(受領、信太、郷中、興津、大須賀津、見晴) 新規6路線 道路改良工事(土屋、宮地、受領、大須賀津、余郷入) 継続3路線 (村単独事業)	186,096
		排水整備事業	排水整備工事(受領、興津) 新規4路線 (村単独事業)	
	下水道事業	公共下水道事業	管渠布設工事ほか	500,700
生活を応援する事業	子育て支援対策事業	児童手当	児童の健全な育成及び資質の向上に資すること	272,160
		子育て広場事業	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所として開設し、子育てについての相談、情報提供、助言等の支援を行う	5,236
		ファミリーサポート事業	子どもの預かり等の援助を行いたい者と援助を受けたい者からなる会員組織を設置し、預かり等を行う	3,106
	医療給付事業	妊産婦医療費助成	少子化対策、子育て支援策の一環として、県の医療福祉制度の所得制限により、非該当となった妊産婦に対し、県制度と同額の医療費の補助を行う (村単独事業)	1,020
		こども医療費助成	中学3年生までの子どもの医療費の全額を助成することにより、医療機関の適切な受診を促進し、健康の保持を図る (村単独事業)	18,876
	保健予防推進事業	予防接種事業	感染の恐れがある疾病の発生及びまん延を予防するため予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進を図る (村単独事業)	35,078
		母子保健事業	母性並びに乳幼児及び幼児の健康の保持及び増進を図るため、保健指導、健康診断、医療、その他の措置を講じる(妊産婦の健康管理事業、子育て支援、子どもの健康管理事業、不妊治療費助成事業)	17,788
		健康診断事業	村民の生活習慣病の予防、疾病の早期発見及び早期治療を図るため、各種健康診断を行うことによって、健康増進に寄与すること(総合健診・婦人科検診・骨粗鬆症検診) (村単独事業)	30,176
		任意予防接種事業	高齢者肺炎球菌、大人の風しん、子どもインフルエンザ、おたふくかぜの予防接種希望者への費用助成を行う (村単独事業)	4,289
	交通弱者対策事業(デマンド交通)	交通弱者対策事業(デマンド交通)	公共交通の廃止や減少に伴い、自家用車を運転しない高齢者等の外出の利便性を確保し、地域での生活を容易にするため、デマンド型乗合タクシー(やまゆりタクシー)を運行する (村単独事業)	14,143
産業振興事業	農林水産業振興事業	産地づくり助成事業	本村農業の本来あるべき姿の形成に向けて、生産者の所得の安定と米価を維持、確保しながら農業生産額の向上を図る	52,800
安全・安心のための事業	交通安全施設整備事業	ガードレール、標識等の整備・修繕	交通事故防止のため、道路標示、カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設を整備する (村単独事業)	1,210
	防犯対策事業	防犯灯設置等、防犯カメラ新設工事等	防犯灯及び防犯カメラの整備により住民の安全安心を確保する (村単独事業)	10,620
	特定空家対策事業	特定空家調査委託料等	住民の生命や財産を保護するとともに、空き家バンク制度と連携し、空家等の活用を推進する (村単独事業)	3,702
	災害対策事業	防災カメラ設置工事、防災倉庫等	災害時に使用する物品の整備・維持管理経費(災害に強い情報連携システムの運用保守委託等、美浦村防災訓練) (村単独事業)	16,190
	道路新設改良事業	高橋川水害対策調査設計委託料	道路等の整備や改修の要望に基づき事業を行うもので、地域住民の生活の利便性や安全性を確保する	6,351
教育振興事業	TT配置事業	TT配置事業	小学校または、中学校に※ティーム・ティーチング(TT)のための非常勤講師を配置し、きめ細やかな指導の実践により学校教育の充実を図る (村単独事業)	12,404
	教育クラウド事業(小・中学校)	教育クラウド事業(小・中学校)	村内各小・中学校のICT環境の整備を推進する (村単独事業)	39,769
地域活性化事業	定住促進事業	定住促進事業	村内に定住を目的として住宅を取得をし、固定資産税が賦課された者に対して、定住促進奨励金を交付することにより、村外からの移住による人口の増加及び村民の定住促進を図る	6,500
	美浦村地域交流館建設事業	美浦村地域交流館建設事業	村の地理的中央部かつ結節点である役場周辺地区から大谷地区にかけての国道125号線沿線付近において、交流拠点施設を整備する (村単独事業)	336,273

※ティーム・ティーチング(TT)とは  
 複数の教員が役割を分担し、協力し合いながら指導計画を立て、指導する方式



## 美浦村教育委員会教育長に 糸賀正美氏を任命

美浦村教育委員会教育長の門脇厚司氏が平成 28 年 3 月 31 日付けで退職したことに伴い、新たに美浦村教育委員会教育長として糸賀正美氏を任命しました。

## 補正予算

### 補正予算を可決

今回の補正予算は、歳入歳出全般にわたり現計予算の見直しを行い、主に事業費が確定したもの及び見込みがつかないものの調整、緊急を要する事業の補正を行いました。

会 計 名			補 正 額	予 算 総 額
一 般 会 計			4,249 万 8 千円	63 億 2,736 万 6 千円
特別会計	国 民 健 康 保 険		△ 2,279 万 7 千円	22 億 4,780 万 6 千円
	農 業 集 落 排 水 事 業		△ 120 万 3 千円	1 億 8,490 万 8 千円
	公 共 下 水 道 事 業		△ 1,636 万 6 千円	11 億 40 万 7 千円
	介 護 保 険		6,203 万 4 千円	10 億 797 万 5 千円
	後 期 高 齢 者 医 療		473 万 8 千円	1 億 2,033 万 8 千円
企業会計	水道事業	収益的	収入	5 億 8,080 万円
			支出	5 億 8,819 万円
		資本的	収入	710 万円
			支出	1 億 6,455 万円

## 請 願

・ TPP 協定を国会で批准しないことを求める請願

### 【請願者】

県南農民組合  
組合長 茨谷 俊昭

### 【紹介議員】

岡沢 清議員

### 【要旨】

政府は、交渉過程での秘密主義に続き、「大筋合意」後もその全容を示さないまま「TPP 対策費」を含む補正予算を通し、きちんと精査する時間も与えないで国会に批准を求めようとしている。また、全農産物の関税撤廃が迫られる恐れがあり、地域農業は立ちゆかない。以上の趣旨から、国会決議に違反する TPP 協定の批准は行わないことを求める。

### 【議決結果】

採択

### 【意見書提出先】

・ 衆議院議長、参議院議長

## その他の議案と審議内容

区分	議案	議案内容
条例制定	美浦村行政不服審査会条例	改正行政不服審査法において組織及び運営に関し必要な事項を条例で定めるための制定
	美浦村行政不服審査関係手数料条例	手数料の額、徴収方法、減免、その他必要事項について条例で定めるための制定
	美浦村空家等対策協議会条例	「空家等対策の推進に関する特別措置法」第7条に規定された協議会の設置をするための制定
	美浦村特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の特例に関する条例	現行の教育長の給料月額と新教育長の派遣元となる茨城県職員の給料形態が不均衡であるため、派遣職員に不利にならないよう特例を設定
	美浦村消費生活センターの組織及び運営等に関する条例	消費者安全法の一部改正に伴い、施設または機関の組織及び運営等に関する事項について、定めるための制定
条例改正	美浦村行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	全面改正された行政不服審査法の施行に伴い、関係条例について所要の改正
	美浦村特別職の職員で非常勤のものとの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	美浦村空家等対策協議会委員、美浦村総合教育会議委員、美浦村行政不服審査会委員を追加
	美浦村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	国家公務員の給与改定と同様に美浦村の一般職の職員の給与条例を改正
	美浦村介護保険条例の一部を改正する条例	介護保険料の減免申請の期限を、村税条例の規定に合わせる形での改正
	美浦村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	介護保険法の改正により生じた対応条例の条項ずれ等の文言の入れ替え、条文の追加を行う改正
	美浦村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
	専決処分の承認（美浦村税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例）	昨年12月16日に決定された与党税制大綱において、一部の手續における個人番号利用の取り扱いを見直す方針が示されたことに伴うもの
その他	教育委員会委員の任命について	本年6月9日をもって任期満了となる委員に引き続き、現委員を任命 小峯 健治氏（布佐南部）
	公の施設の指定管理者の指定について（美浦村老人福祉センター）	【指定管理者】社会福祉法人 美浦村社会福祉協議会 【指定期間】平成28年4月1日～平成31年3月31日
	公の施設の指定管理者の指定について（美浦村デイサービスセンター）	【指定管理者】社会福祉法人 美浦村社会福祉協議会 【指定期間】平成28年4月1日～平成31年3月31日
	公の施設の指定管理者の指定について（美浦村生涯郷土工芸館）	【指定管理者】社団法人 美浦村シルバー人材センター 【指定期間】平成28年4月1日～平成31年3月31日
	専決処分の承認（平成27年度美浦村一般会計補正予算（第4号））	【補正額】3,520万2千円の追加 ふるさと応援寄附金増収に伴う増額補正
	専決処分の承認（平成27年度美浦村一般会計補正予算（第5号））	【補正額】4,459万9千円の追加 年金生活者等支援臨時給付金支給に伴う増額補正

# 平成 28 年第 1 回定例会議案・審議結果一覧

会期：平成 28 年 3 月 2 日～ 3 月 17 日

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議 員 名													
			賛成	反対	松村 広志	竹部 澄雄	葉梨 公一	小泉 嘉忠	塚本 光司	岡沢 清	飯田 洋司	山崎 幸子	椎名 利夫	下村 宏	林 昌子	小泉 輝忠	石川 修	沼崎 光芳
1号	教育委員会教育長の任命について	原案同意	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2号	教育委員会委員の任命について	原案同意	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3号	専決処分の承認を求めることについて（美浦村税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例）	原案承認	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4号	専決処分の承認を求めることについて（平成 27 年度美浦村一般会計補正予算（第 4 号））	原案承認	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5号	専決処分の承認を求めることについて（平成 27 年度美浦村一般会計補正予算（第 5 号））	原案承認	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6号	美浦村行政不服審査会条例	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7号	美浦村行政審査関係手数料条例	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8号	美浦村行政不服審査法施行に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9号	美浦村空家等対策協議会条例	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10号	美浦村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11号	美浦村特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の特例に関する条例	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12号	美浦村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13号	美浦村介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14号	美浦村指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15号	美浦村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16号	美浦村消費生活センターの組織及び運営に関する条例	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17号	公の施設の指定管理者の指定について（美浦村老人福祉センター）	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18号	公の施設の指定管理者の指定について（美浦村デイサービスセンター）	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19号	公の施設の指定管理者の指定について（美浦村生涯郷土工芸館）	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20号	平成 27 年度美浦村一般会計補正予算（第 6 号）	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21号	平成 27 年度美浦村国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22号	平成 27 年度美浦村農業集落排水事業特別会計補正予算（第 4 号）	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23号	平成 27 年度美浦村公共下水道事業特別会計補正予算（第 4 号）	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24号	平成 27 年度美浦村介護保険特別会計補正予算（第 4 号）	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25号	平成 27 年度美浦村後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26号	平成 27 年度美浦村水道事業会計補正予算（第 2 号）	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27号	平成 28 年度美浦村一般会計予算	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28号	平成 28 年度美浦村国民健康保険特別会計予算	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29号	平成 28 年度美浦村農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30号	平成 28 年度美浦村公共下水道事業特別会計予算	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31号	平成 28 年度美浦村介護保険特別会計予算	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32号	平成 28 年度美浦村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33号	平成 28 年度美浦村水道事業会計予算	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34号	平成 28 年度美浦村電気事業会計予算	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第 1 号	T P P 協定を国会で批准しないことを求める請願	採択	9	4	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
発議第 1 号	T P P 協定を国会批准しないことを求める意見書	原案可決	9	4	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○

※議長（沼崎 光芳議員）は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。

※「○」は賛成、「×」は反対、「-」は欠席を表します。

## 臨時会（4月）

平成 28 年第 1 回臨時会は、4 月 7 日に開催されました。今回の臨時会では、専決処分の承認、条例改正の 4 議案が提出されました。審議の結果、すべて原案のとおり承認・可決されました。

議 案	議 案 内 容
専決処分の承認 (美浦村税条例等の一部を改正する条例)	地方税法等の一部を改正する等の法律が平成 28 年 3 月 31 日に公布され、平成 28 年 4 月 1 日から施行されたこと等に伴う改正
専決処分の承認 (美浦村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	地方税法等の一部を改正する等の法律等が平成 28 年 3 月 31 日に公布され、平成 28 年 4 月 1 日から施行されたこと等に伴う改正
財産の取得について	自治体情報システム強靱性向上事業端末及び周辺機器購入
財産の取得について	自治体情報システム強靱性向上事業インターネット環境ソフト購入

### 平成 28 年第 1 回臨時会議案・審議結果一覧

会期：平成 28 年 4 月 7 日

議案番号	件 名	議決結果	賛否数		議 員 名														
			賛成	反対	松村 広志	竹部 澄雄	葉梨 公一	小泉 嘉忠	塚本 光司	岡沢 清	飯田 洋司	山崎 幸子	椎名 利夫	下村 宏	林 昌子	小泉 輝忠	石川 修	沼崎 光芳	
1 号	専決処分の承認を求めることについて	原案承認	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2 号	専決処分の承認を求めることについて	原案承認	12	1	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
3 号	財産の取得について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4 号	財産の取得について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※議長（沼崎 光芳議員）は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。  
 ※「○」は賛成、「×」は反対、「-」は欠席を表します。

### ◆◆◆◆◆ 町村自治功労者表彰を受賞しました ◆◆◆◆◆

平成 28 年 2 月 15 日、町村自治功労者表彰式において、小泉輝忠議員、石川修議員、林昌子議員、羽成邦夫前議員が町村自治功労者表彰を受賞されました。永年にわたり、地域の振興発展に尽力された功績が認められての受賞となりました。おめでとうございます。

#### 町村自治功労者表彰式





一 般 質 問

医療費の削減について



やまざき さちこ  
山崎 幸子  
議員

**質問** 急速に進む高齢化で、

本村においても医療財政の厳しい中、医療費の増加は避けられない状態である。広島県呉市では、医療給付費を削減するために、現在服用している薬を、※ジェネリック医薬品に切り替えた場合の金額の差を「利用差額通知書」というもので被保険者に通知している。そのことにより、ジェネリック医薬品に切り替えた人が年々増加し、医療費削減に大いに役立っているというが、本村としてはジェネリック医薬品をどのように認識しているか。

**答弁** (保健福祉部長) 本村

でも、国保被保険者で、ジェネリック医薬品に切り替えた場合、1ヶ月の自己負担額が500円以上安くなる方を抽出し、差額通知を年1回発送している。多くの方がジェネリック医薬品に切り替えることで、医療費削減としては有効であると認識している。



**質問** 呉市では差額通知を

2ヶ月に1回ずつ発送し、発送者のうち84・5%の人が、ジェネリック医薬品に切り替えて、26年度、1年間で2億400万円の削減となった。本村でも差額通知を2ヶ

月に1回発送はできないか。それと村ホームページに、削減効果がひと目でわかるようなものを掲載することはできないか。

**答弁** (保健福祉部長) 現段

階で複数回の発送は、国保連のデータ運用のため、事務処理が厳しい状況である。

**質問** 私が、近隣自治体に問

い合わせたところ、差額通知発送は牛久市・利根町は年2回、土浦市は年3回。阿見町では毎月、発送を行っている。差額の金額設定はいずれも100円以上としている。これらの自治体も、本村と同じように国保連のデータを使っているが、複数回の通知発送を行っているので、本村でもできないことはないと思う。そして、差額金額を500円以上ではなく、100円以上とすれば、対象者が増えて、医療給付費も削減できるので

はないか。

**答弁** (村長) まずは通知発

送回数を2回に増やして、効果がどのくらい出るか、1年間どのような状況に変わるか見極めていきたい。積極的に普及・啓発に取り組んでいきたい。



※ジェネリック医薬品とは・・・先発医薬品と同じ有効成分を使い、効き目・品質・安全性が同等な薬で、価格は先発医薬品の概ね半額程度の医薬品のこと。

## 陸平縄文遺跡について



まつむら ひろし  
松村 広志  
議員

**質問** 茨城の宝を皆で選ぶ茨城新聞社の「いばらきセレクション125」が大きな反響を呼んでいる。(3月31日終了)ぜひ、国指定史跡・陸平貝塚をアピールしていきたい。国内には数多くの貝塚遺跡が存在するが、なぜ、陸平遺跡は三大遺跡とされ、国指定史跡の認定に至ったか。

**答弁** (教育長) 陸平貝塚遺跡は日本考古学の原点として知られており、また、その規模と景観も国際的に高い評価を得ている。新たに発見された小惑星に「Okadair

a」(NASAアメリカ航空宇宙局のホームページに掲載)と昨年命名された。また、遺跡の保全と発展に向けた村民主導によるボランティア団体「陸平をコイシヨする会」の永年の活動も国史跡指定の重要な理由になっている。



**質問** 研究者によれば、私たちが旬の味覚を楽しむのも、主婦が家計を預かるのも、生活習慣のルーツは縄文時代に

あるという。そして、この時代は、何よりも平和と文化が愛され戦争が無かった社会と評されている。驚くほど豊かで人間的なこの時代には、持続可能な社会のモデルがある、とさえ言われる。

混迷を極める現代社会において、この貴重な縄文文化を内外にもっとアピールするべきではないか。また、観光立国を目指す我が国にあって、インバウンド(訪日旅行者)へ繋げることは、結果、本村の利潤に適つのみならず、内外の、社会の創生に貢献してゆく事に思える。今後の対応とアプローチの意向は。

**答弁** (教育長) この素晴らしい縄文遺跡をどう活用していくか。今、人類社会の抱える様々な課題の対応に向け、縄文文化が大きなヒントとなり得ることは強く認識している。惑星の話も含め、当該遺跡を本村のシンボルとしなが

ら、以前提案した、他市町村にはない魅力的な施設や史跡を一体化して、村全体を公園化する村づくり(全村公園化構想)に近い内容の美浦村観光地化計画を進めることにより、インバウンドを増やすと同時に、首都圏からの訪問客を増やすことも行っていく必要があると思っています。

## 図書貸し出しサービスについて

**質問** 要介護の方をはじめ、健康的な理由から、自ら出向いて図書室に来られない方へ、ボランティアさんやヘルパーさんによる代理の貸し出しサービスは可能か。

**答弁** (教育次長) 要介護の方や障害者の方等への利便性の向上のためにも、代理貸し出しに加え、郵送等によるサービスも、今後検討していきたい。



一般質問

「フーテレビ・ノーゲーム運動」の進捗状況について



つかもと こうじ  
塚本 光司  
議員

**質問** ノーテレビ・ノーゲーム運動について、

- 1 アンケートの実施は。
- 2 アンケートの分析は。
- 3 家庭における評価は。
- 4 子ども、親、先生の体感。
- 5 今後の継続的取組みは。

**答弁** (教育長) 夏休み、春休み、正月休み等の際に、子どもを小学校、中学校、保育所、幼稚園に通わせている全戸にチャレンジシートを配布して、ノーテレビ・ノーゲームをしたら家庭、子どもにどんな変化が見られたか書いてもらった。これまで7〜8回

実施したが、回収したすべてに目を通し、体験感想集としてまとめた。実際にやることんな変化や、さまざま良い効果があると小学校、中学校、保育所、幼稚園で見てもらっている。ほんの一例だが、「ゆっくり食事をするようになった。」「自分から勉強するようになった。」「兄弟で外で遊ぶようになった。」「自分から本を読むようになった。」「家でお手伝いをするようになった」等、多数の良い感想が挙げられている。そして、1年でこのような結果になるとか、2年やればこうだとか、数値を挙げて説明は難しいが、これを5年後、6年後とずっと続けることで、成績面でも高まっていくだろうと思う。実際に全国学力テストの結果を見ても、最近は上昇傾向にあると言ってよいと

思う。

「0歳〜90歳までの社会力育て」の進捗状況について

**質問** 教育長として発信し続け、著書「社会力を育てる」において、広く世間に表現されている社会力育てとは。



**答弁** (教育長) 「人と人が繋がって社会をつくっていく力」と説明している。人と人が繋がってということとは、他の人と良い関係をつくりながら、自分さえ良ければいいという事ではなく、さまざまな人たちと力を合わせながら、よりベターな、よりましな社会をつくっていくことだ。

**質問** 心が豊かだと幸せになれるような気がする。幸せの尺度は自分が決めるものと思うが、ある程度余裕がないと社会力を育てるのは容易ではないと考えるが。

**答弁** (教育長) 親の社会力の程度が、子どもの社会力や成績に影響するが、親の社会力そのものは、必ずしも家庭の経済資本だとか文化資本に左右されるわけではない。お金持ちだとか、ゆとりがある家だから、親の社会力が高まるということではない。



まち・ひと・しごと創生総合戦略へ  
 平成28年度の予算は



しもむら ひろし  
 下村 宏  
 議員

**質問** まち・ひと・しごと創生総合戦略に関して、来年度の予算がどのように反映されているのか。

**答弁** (総務部長) 基本目標1の新しい美浦村づくりについては、役場周辺地区と大谷周辺地区の2つの地区計画を推進する。役場周辺地区に地域交流館(仮称)を中心とした施設等を整備し、中心市街地を形成する。子育て支援や商工振興機能が集約される地域交流館の整備を契機として、買い物などの村民生活の利便性の向上、地域経済の活性化

や雇用の確保、定住促進を  
 目指し、来年度は3億9、  
 208万4千円の予算を計上  
 している。



地域交流館完成イメージ

基本目標2の见たい・住み  
 たい・住み続けたい魅力ある  
 まちづくりでは、定住化促進  
 事業を初め来年度は14の事業  
 で1億146万円を計上して  
 いる。3つの施策のうち、移  
 住・定住環境の整備では、転  
 出者との継続的な交流や空き

家バンクの利活用で、本村へ  
 の移住促進を図る。地域活性  
 化の推進では、観光地化事業  
 を中心に、地場観光資源を集  
 約する。また、村内の地域交  
 流事業のほか、村外からの来  
 訪が望めるイベントを開催す  
 る。

美浦だけの魅力づくりでは、  
 地域交流拠点を中心に、土地  
 利用の見直し・活用方法の検  
 討を行い、本村への来訪者の  
 増加を目指す。なお、定住促  
 進の一環として、定住促進奨  
 励金を交付する制度があり、  
 これまで55件の支給、平成27  
 年度は48件の申請があった。

基本目標3の子育て、子育  
 ちにやさしいまちづくりでは、  
 総額2億1,845万8千円  
 を計上している。

子供の保育・居場所の充実  
 として、子ども・子育て支援  
 制度に基づく子育て支援を充  
 実し、出産や子育てに不安を  
 抱える家庭の相談支援や、保  
 護者同士の交流を企画し、支

えあいによる子育て支援をす  
 る。子どもの医療費助成、多  
 子世帯への支援、子どもの就  
 学に必要な支援など、子育て  
 世代への経済的支援を行う。  
 教育の質の向上では、教材等  
 導入支援を行い、社会力向上  
 を目的とした教育の質の向上  
 を図る。

基本目標4の安心で暮らし  
 やすいまちづくりでは、防災  
 カメラや防犯カメラの設置な  
 ど、村民の安心・安全な環境  
 づくりを初め、11事業を位置  
 づけ、5,808万6千円を  
 計上している。



防災・防犯カメラ



一 般 質 問

子育て支援センターの業務充実について



はやし 昌子  
議員

**質問** 子育て支援センターの利用状況は。

**答弁** (教育次長) 子育て支援事業は、木原多目的集会施設を利用し、実施事業は、子育て広場事業とファミリーサポート事業の2つで、子育て広場事業では、ほっとルームや各年齢に応じた広場事業、外遊びや季節の行事を入れた事業を実施している。ファミリーサポート事業では、預かり等の援助を受けた人と、支援をしたい人で助け合う有償の相互支援事業を行っている。27年度の利用件数は、28

年2月末で子育て広場事業3,270組、ファミリーサポート事業239件となっている。

**質問** 今後、子育て支援センターが商業用地に隣接することによる、利用拡大、職員の増員、休日対応は。



**答弁** (教育次長) 利用意向のアンケートをとりながら、意向に見合った利用時間、利用曜日の開設について、他市町村の子育て支援センターの運営状況も把握しながら検討を行う。

**答弁** (村長) 職員の配置については、施設も大きく、新しくなることから、登録者がどれくらいになるかによる。開園する曜日についても、施設が完成するまでの今後1年で利用される方の意見を聞きながら決めていく。

健康づくりの充実について

**質問** 現在の健康づくり事業の現状と、今後の健康づくりの充実のための取り組みは。

**答弁** (保健福祉部長) 本村では、26年3月に第2次美浦村健康づくり計画を策定し、生活習慣病の改善、健康の増進、疾病・介護予防を目標に健康づくりに取り組んでいる。今後も継続的に健診率のアップ、健康教室の実施、心の健康に対する支援に努める。

**質問** 生活習慣病予防の運動

教室はどのようなタイミングで行っているか。また、実績は。

**答弁** (保健福祉部長) 健診後の結果通知に案内を同封して、筋力アップ教室や貯筋運動教室を実施している。筋力アップ教室は1回40名で7回、貯筋運動教室は1回40名で10回行っている。

**質問** 自殺予防やメンタルヘルスの強化の具体例は。

**答弁** (保健福祉部長) 初期支援として福祉介護課で相談窓口を担当し、相談員に精神保健福祉士をお願いして、毎月実施している。また、相談後に家庭訪問や医療機関等との連携を通じてケアに努めている。実施状況は、毎月3、4件のケースに対応している。

## カーブミラーについて



たけべ すみお  
竹部 澄雄  
議員

**質問** 村民の交通安全、利便性の向上、快適な生活環境を守るために村内に設置されているカーブミラーの数と設置基準は。

**答弁**（経済建設部長）カーブミラーの現在の設置総数は839基。ここ3年間の新規設置数は17基で、経年劣化や破損による修理は30基となっている。現在、明文化された設置基準はなく、申請により職員が現地に出向き、交通量、危険度、公共性、安全性を総合的に判断して整備している。

**質問** 設置されているカーブミラーには、管理番号が付けられていないが、素早く対応するためには管理番号が必要だと思つが。



**答弁**（経済建設部長）現状は、住宅地図に印をつけた紙ベースの台帳で管理している。住民から通報があり次第、現場を確認し、修繕をするというところで、円滑に対応できている。しかし、現在の行政システムの状況から、地図情報システムを活用し、新規に整備するカーブミラーに管理番号を振り、交通安全施設等の情報も含め、電算上で管理することを考えている。

**質問** カーブミラーの維持と清掃は、地区の草刈りのときに行われているが、清掃が困難な地区もあるので、ボランティアで実施する考えはないか。

**答弁**（経済建設部長）地区に清掃等をお願いしている現在の方法は、美化意識の向上とコミュニティの活性化を図る意味からも、継続して欲しい。地区をこえたボランティア活動の申し出があれば、村としても大変ありがたい。

**質問** 他の県では、カーブミラーの清掃用具の貸し出しをしているところがあるが、本村ではしているのか。

**答弁**（経済建設部長）近隣市町でもしていないが、本村でも清掃用具の貸し出しはしていない。今後、村で高圧洗浄機を購入し、貸し出しができるよう検討する。

## 防犯ブザーについて

**質問** 本村の児童を守るために、小中学生に防犯ブザーの配布と使用方法の指導はしているか。



**答弁**（教育次長）防犯ブザー、防犯笛については、毎年、新小学1年生に配布している。以前から行っている。現在は、本村小中学生すべてに配布されている。指導については、各校単位で、防犯教室の開催や、不審者対応訓練、防犯訓練等、指導又は訓練を実施している。また、変質者などが出没した際は、警察官と役場職員が、児童の危険が解消するまで巡回・見回りを実施している。



一 般 質 問

財政危機対策について



い い だ よ う し  
飯 田 洋 司  
議 員

**質問** 28年度予算編成において、物件費を2%削減する予算組みをしたが、各事業別の削減率は。

**答弁** (総務部長) 村税収入の減少、公債費の増加、施設の老朽化による補修費の増加等、財政状況は非常に厳しい状況である。物件費については、28年度一般会計予算では、18%、1,137万円削減した。事業別で削減額が大きな事業は、消防団運営費420万円、予防接種事業費236万円、公園管理費197万円となっている。

自主防災組織率対策について

**質問** 以前にも自主防災組織率対策について質問したが、その後の進捗状況は。

**答弁** (総務部長) 消防団を自主防災組織と認定し、27年度末での組織率を100%で県に報告したい。

地方創生による農業の6次産業化について

**質問** 農業の6次産業化で、特産品の開発をしているが、候補となっている品目の詳細と、その他、現在進行中の地方創生による経済活性化対策は。

**答弁** (経済建設部長) 特産

品については、現在、試作品として20品目以上の候補が挙がっている。試食会でのアンケートをもとに、地域交流館内の物産館で販売する加工品を10品目くらいに絞っていく。その他、特産品をふるさと応援寄付金の返礼品に加えることや、物産館ポータルサイトを開設し、地域農産品をPRし、本村農業の6次産業化、活性化を図っていききたい。



特産品候補 (試食会にて)

村からの情報配信について

**質問** 現在、村から防災メー  
ルや保護者への一斉配信など

の情報発信を行っているが、配信を受ける住民の登録数を100%に近づける対策は。



**答弁** (総務部長) 防災メー  
ル等には現在1,030人が登録している。防災訓練、区長会総会でのパンフレット配布や、就学前の児童の保護者の方々に、一斉配信メールと防犯メールの登録を一緒にするようお願いしたり、イベント、公民館講座、各種健診等の機会を通じて、さらなるPRを図りたい。

## 経済建設常任委員会 視察研修報告

### 視察日

平成28年1月28日～29日

### 視察先

- ・ 神奈川県平塚市  
平塚市環境事業センター
- ・ 千葉県香取市  
農事組合法人 和郷園

### 視察目的

平塚市環境事業センターは、ごみ処理施設の焼却炉建設計と運営の調査、和郷園は、農業の6次産業化の参考とすることを目的とします。

### 視察内容

平塚市環境事業センターの焼却炉は、流動床式で一日315トンの処理能力を持っています。余熱を利用し、5,900kWの発電を行い、場内で使用し、余剰分は電力会社で売電をしています。その他、一部の余熱は場内で利用する

とともに、周辺の温浴施設などにも供給しています。環境面ではダイオキシン類の排出抑制と、二酸化炭素排出量の削減、焼却残渣はすべて溶融スラグへ資源リサイクルを行う等最終処分量の低減を図っています。



環境事業センターにて

翌日は、千葉県香取市の農事組合法人和郷園において、農業の6次産業化について研修を行いました。6次産業化というのは、農産物の生産は第1次、加工を行うのが第2次、流通販売は第3次となります。2次3次事業者が得ていた付加価値を農業者自身が

得ることにより、農業を活性化させようとするもので、1次2次3次を掛け算して6次産業と呼ばれています。

和郷園では、安心して安全な農産物の生産はもちろん、加工事業、販売事業、リサイクル事業、観光事業と多角的な事業展開をしています。

千葉県・茨城県の生産者100戸と契約栽培を行い、品質管理を徹底したものがづくりへのこだわりが基盤となっています。



和郷園にて

そして新鮮な農産物を鮮度抜群の状態でお客様に届けるための直接販売や、お客様のニーズに応えたカット野菜の提供、天ぷら材料、惣菜キットなど業務用にも対応するカットセンター、年間を通して安定供給する冷凍加工センター、乾燥させおいしく長持ちさせるドライ加工センター、野菜残渣の堆肥化等を行うリサイクルセンター、これらの堆肥を利用したおいしい安全な野菜の生産等、農業を軸にした多角的なアグリビジネスを展開しています。

貸し農園では年間約20種類の野菜を栽培し、バーベキュー広場、カフェ、温浴施設などを併設し、食と農を通じたライフスタイルを発信しています。

和郷園の研修は、美浦村地域交流館の農産物直売所における農産品の販売や、6次化商品の開発に大変参考になりました。



## 第2回美浦村議会報告会を開催しました

美浦村議会では、住民に開かれた議会、住民参加を推進する議会、住民に身近な信頼される議会を目指して、昨年の6月に制定しました美浦村議会基本条例第5条の規定に基づき、第2回美浦村議会報告会を開催いたしました。

開催にあたっては、村内各所へのポスター掲示や、議会だより・広報みほ・村ホームページへの掲載など周知に努め、当日は82名の参加をいただきました。

昨年の議会報告会参加者のご意見・ご感想を参考に、意見交換の時間を長くしたことにより、参加者の皆さまとの活発な意見交換を行うことができました。

**日時** 平成28年2月13日(土)  
午前10時から

**場所** 役場3階大会議室

**報告内容**

### (1) これからの美浦村

#### 各委員会からの報告

- ① 下村総務常任委員長
- ② 椎名経済建設常任委員長

- ③ 林厚生文教常任委員長
- ④ 飯田タブレット端末利用促進検討委員長

### (2) 議会改革の取り組み

#### 議会会からの報告

石川議員会長

- ① 議員定数の見直し
- ② 議員報酬の見直し
- ③ 村議会議員選挙期日の改正
- ④ 美浦村政治倫理条例の見直し

### 議会に関する意見交換

#### 報告に対する主な質問と意見

#### 質問 議員定数の削減数の根拠と今後の方向性は。

議員定数の削減数の根拠と今後の方向性は。

#### 回答 (石川議員会長)

県内町村の議員一人当たりの人口や村の財政状況を考慮し、次の選挙から定数を1名から2名削減することを協議しています。

#### 質問 6次産業化での特産品をふるさと納税の返礼品に加え、美浦村をアピールしてほしい。

ふるさと納税は、昨年の12月に返礼品を大幅に増やしたことで、年間数十万円であった寄付金が一か月で約2千万円となりました。

#### 回答 (下村総務常任委員長)

今後は、6次産業化による特産品も返礼品に加え、ふるさと納税を活用し村をアピールしていきたいと考えています。

#### 質問 国有地である大山の病院跡地は、風光明媚なところなので、人を呼べるような、楽しめるようなものを考えてほしい。

国有地である大山の病院跡地は、風光明媚なところなので、人を呼べるような、楽しめるようなものを考えてほしい。

#### 回答 (下村総務常任委員長)

国との払下げの契約等もこれからのので、安中地区の皆さまを重点的に、有識者も交えて、慎重に検討していきたいと考えています。



#### 質問 企業の進出がほとんどない。保育環境や住宅環境など若い人が住める環境が

企業の進出がほとんどない。保育環境や住宅環境など若い人が住める環境が

あるのか。高齢者が買い物に行くのも大変なのでコミュニティバスの考えはないのか。

**回答** (沼崎議長)

働くところがあるのか、住めるところがあるのか、交通の便がいいのかと言ったら、ないというのが皆さま共通の認識だと思います。人口も減少していることを重く受け止め、若い人が住めるような、みんなが安心して暮らせるような環境づくりを進めて行きたいと思っています。

**質問** 大山の病院跡地には、

村民が介護保険に頼らず、元気でいられるような施設をつくってほしい。

**回答** (沼崎議長)

高齢者の皆さまが安心して元気に暮らしていただくことが村全体にもいいことです。そのような施設も検討していきたいと思

ます。

**質問** 太陽光発電施設の耐用

年数はどれくらいなのか、それが過ぎたらまたつくり直すのか。

**回答** (沼崎議長)

耐用年数は一般的には20年といわれていますが、それ以上使えるのではないかと考えています。今のところ順調に発電しており、計画通りに進んでいくと思います。

議会に関する主な質問と意見

**質問** 土浦協同病院には救急

車でも1時間くらいかかるのではないかと心配している。美浦村議会として霞ヶ浦を横断する道路の計画を進めてほしい。

**回答** (沼崎議長)

霞ヶ浦に橋を架けることについては、霞ヶ浦二橋推進協議会があり活動していますが、国の予算が厳しいから進まないというのが現状だと思っています。

美浦村も協議会の一員です。今後にも根気強く働きかけていきたいと思っています。

**質問** 議員がタブレットを紛

失したとしても、村民の個人情報流れないかと考えて大丈夫なのですね。

**回答** (飯田タブレット端末

利用促進検討委員長) タブレットを開くにはパスワードが必要ですので、

通常、中を見るのは難しいと思います。

**回答** (沼崎議長)

議員のタブレットは、役場職員のパソコンとは切り離されており、議員でも村民の皆さまの個人情報を見る事は出来ませんので、議員のタブレットから村民の皆さまの個人情報漏れることはありません。

以上は質問と意見の抜粋です。

他にも多くのアンケートや議会に関するご意見をいただきました。

今後の議会活動の参考にさせていただきます。なお、第2回となりました議会報告会に多くの皆さまにご参加いただきありがとうございます。平成28年度も議会報告会を開催する予定ですので、ご参加をお待ちしております。



美浦村メガソーラー発電所

## 議員活動

2月	3日	農業再生協議会
	5日	県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
	10日	議会報告会リハーサル
	12日	稲敷地方広域市町村圏事務組合理議会全員協議会 議会報告会リハーサル
	13日	議会報告会
	15日	町村自治功労者表彰式 江戸崎地方衛生土木組合理議会全員協議会
	16日	地域公共交通会議
	17日	観光協会臨時総会 物産館建設委員会
		稲敷郡・龍ヶ崎市・牛久市・稲敷市社会教育委員 連絡協議会研修会
	18日	村教育論文表彰式・村教育研究会発表会
	19日	町村議会議員自治研究会
	20日	柔剣道美浦大会（剣道の部） 土浦協同病院竣工祝賀会
	23日	青少年健全育成茨城県推進大会 後期高齢者医療広域連合議会定例会 稲敷地方航空騒音公害対策協議会懇談会
	24日	議会全員協議会 議会運営委員会
	25日	龍ヶ崎地方衛生組合理議会全員協議会 地域自立支援協議会 国民健康保険運営協議会
26日	江戸崎地方衛生土木組納納検査 稲敷地方広域市町村圏事務組合理議会全員協議会 稲敷地方広域市町村圏事務組合理議会定例会	
28日	防災訓練	
29日	村例月出納検査 健康づくり推進協議会 地区計画推進協議会 地域活性化対策検討委員会	
3月	2日	議会定例会 議会全員協議会 認定農業者の会交流会
	3日	江戸崎地方衛生土木組合理議会定例会 議会厚生文教常任委員会
	4日	議会総務常任委員会 議会経済建設常任委員会
	7日	予算審査特別委員会

3月	8日	予算審査特別委員会 議会全員協議会
	10日	美浦中学校卒業式
	11日	地域交流館運営委員会 地方創生小さな拠点の形成に向けた中間報告会 東日本大震災五周年追悼・復興祈念式典
	14日	議会地方自治研究会 議会広報公聴委員会
	15日	議会定例会
	16日	榑木ギメディカル視察 人材育成推進協議会
	17日	美浦幼稚園卒園式 議会定例会
	18日	各小学校卒業式 ベトナム・ホーチミン共産青年団第一書記訪問受入れ
	19日	柔剣道美浦大会（柔道の部）
	23日	保育所修了式 青少年育成村民会議
	24日	タブレット研修 江戸崎地方衛生土木組納納検査 情報セキュリティ研修会
	25日	江戸崎地方衛生土木組合理議会臨時会 社会福祉協議会理事会 つくばみらい市市制施行10周年記念式典
	27日	シルバー人材センター理事会
	30日	村例月出納検査 高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会
	31日	転出教職員人事発令通知書交付式
4月	1日	転入教職員人事発令通知書交付式
	7日	各小学校入学式 議会臨時会 議会地方自治研究会
	8日	美浦村中学校入学式
	9日	稲敷市役所新庁舎竣工式
	10日	木原城山まつり
	11日	美浦幼稚園入園式
	15日	議会広報公聴委員会
25日	市町村長・市町村議会議長会議	
27日	村例月出納検査	

次回定例会は、6月7日（火）開会予定です。

### 議会を傍聴してみませんか

- 役場3階の議場まで新設のエレベーターでお越しいただけるようになりました
- 役場1階のロビーでも本会議の実況をご覧になることができます
- 会議録や議会だよりなどホームページに掲載しています
- 議会だよりについてのご意見・ご要望をお待ちしています

お問い合わせ先

議会事務局

☎ 029-885-0340 内線 301・302

E-mail gikai@vill.miho.lg.jp

URL <http://www.vill.miho.lg.jp/gikai/index.htm>

### 議会広報公聴委員会

委員長	山崎 幸子	副委員長	岡沢 清	委員	椎名 利夫
委員	飯田 洋司	委員	塚本 光司	委員	小泉 嘉忠
委員	葉梨 公一	委員	竹部 澄雄	委員	松村 広志